

きらめき☆奈良

発行：平成 27 年 12 月
奈良市教育委員会

第 10 号

子どもたちには夢があります。未来があります。可能性があります。
私たちの大切な宝である子どもたちが、自らの力で輝き、地域や社会、未来を照らす光となるように、奈良市ではさまざまな教育を行っています。
奈良市教育だより『きらめき☆奈良』では、奈良市の教育を紹介します。



特集… 学びを変える。学びが変わる。
2・3面 ICTを活用したアクティブ・ラーニング

4面 ☆新教育委員さんの紹介
★12月2日は「なら教育の日」



ニジロー
奈良市教育センター
イメージキャラクター

奈良市教育委員に新しく就任した

畑中 康宣 さん



思いやりの心を持つ人に

学校や家庭、そして地域での学習や多くの経験を通じ、さまざまな力を身に付けていく子どもたちは、成長とともに少しずつ視野も広くなります。思いやりの心は、感動や感謝の気持ちを持てる体験を数多くすることで、育まれていくと思います。

自分の良さや、相手の良さを認め合うことで、一人一人の持つ個性、その子だけが持っている可能性が広がり、それが生きるための力となれば、素晴らしいことだと思います。その環境づくりのため、学校や地域での活動を通して、多くの方との出会いを大切にしながら、皆様の思いを教育施策に反映できるよう務めてまいります。
奈良で学び育ち、思いやりの心を持つ子どもたちを応援していきたいと思えます。



教育についてみんなで話そうよ！ 12月2日は「なら教育の日」

Q1 なら教育の日ってなに？

21世紀の未来を担う子どもたちを育てていくために、市民一人一人が奈良市の教育を考える機会となるよう、平成14年12月2日に「なら教育の日」「なら教育週間」「奈良市教育憲章」を制定しました。

Q2 なぜ12月2日なの？

平成14年12月2日に「古都奈良の文化財」がユネスコの世界遺産に登録されました。歴史や文化そして伝統が受け継がれ、さらに新しい文化を創造するには、教育の力が大切です。そのため、この日を「なら教育の日」とし、それに続く1週間を「なら教育週間」としています。

Q3 奈良市教育憲章ってなに？

私たちは奈良の教育を考え、家庭・学校・地域が連携して未来に羽ばたく子どもたちを育てていかなければなりません。奈良市は、教育憲章を制定し、「教育のまちー奈良」をめざしています。

奈良市教育憲章

奈良は、国際文化観光都市、世界遺産のあるまちです。平城京の昔から、悠久の歴史を経て、今に受け継がれてきた多くの文化財や伝統に大きな誇りを持ち、大切に守り、未来に引き継ぐ責任があります。歴史や文化そして伝統が正しく受け継がれ、さらに新しい文化を創造するには、教育の力が重要です。私たち奈良市民は奈良の教育を考え、未来に羽ばたく子どもたちの心身の健全な発達を支えなければなりません。そのためには家庭・学校・地域の連携が何よりも大切です。奈良市は、ここに教育憲章を制定して「教育のまちー奈良」をめざします。

家庭は、教育の原点です。

親は、人生最大の教師です。
私たちは、家庭を大切に、子どもに対して責任をもちます。

学校は、学びの場です。

子どもたちは、はつらつと学びます。
教職員は、保護者や地域に信頼される学校をつくります。

地域は、かけ橋です。

地域は、家庭と学校をつなぎます。
私たち奈良市民は、子どもたちを見守ります。

平成14年12月2日制定

奈良市教育委員会

なら教育の日記念集会 テーマ『子どもたちが語る奈良の過去から未来』

日時 平成27年12月26日(土) 9:30～11:30(受付9:00～) **申込不要 参加無料**

会場 なら100年会館 中ホール(定員350人)

9:30～9:45 記念式典
9:45～11:30 園児による発表
小学生・中学生・高校生のプレゼンテーション
高校生の政策発表



司会 岩本 計介さん
朝日放送アナウンサー
「おはよう朝日です」メインキャスター
問い合わせ：(教育総務課 0742-34-5297)

子どもたちが熱い思いを語ります。
奈良の子どもたちの素晴らしさを感じてもらえるはず・・・
私と一緒に
奈良の未来を発信しましょう。
ぜひ会場にお越しください。

きらめき☆奈良については、奈良市教育だより 検索 記事に対するご意見や感想等がございましたら、下記までお知らせください。



おはよう おかえり こんにちは
声かけ 気かけ 笑顔かけ
守ろう、地域の子どもたち
毎月17日は「子ども安全の日」です。

奈良市教育委員会事務局 教育政策課

〒630-8580 奈良市二条大路南一丁目1番1号

Tel.0742-34-5386 Fax.0742-34-4597

